



有家中だより No3

令和7年 5月23日

南原市立有家中学校

校長 本 多 洋 二

令和7年度体育大会終了

去る5月18日、心配された天気も回復し、奇跡的に令和7年度の体育大会を開催することができました。一週間前の予報では、土曜日から火曜日まで、雨マークで、私自身、水曜日に延期しないといけなかなと考えていましたが、最後まで様子を見ようと思い、体育科教諭と話し合い、当日の朝6時に態度決定をする旨を、安心メールにて、保護者に連絡していました。ところが、日を追うごとに、雨予報がずれ、回復に向かう予報となり、前日の夕方予報では、終日曇りの予報に変わりましたので、当日を待つことなく、前日に最終の態度決定をいたしました。体育大会当日は、熱中症の心配もいらない、絶好の体育大会日和となり、逆に肌寒ささえあり、無事に最後まで滞りなく実施することができました。限られた練習場所と練習期間でしたが、生徒たちは、工夫しながら練習に取り組んでいました。保護者並びにご家族の方々、そしてご来賓の皆様方には早朝からご観覧いただき、生徒たちに熱い応援を賜りましたこと、厚くお礼申し上げます。

生徒たちは、「一人一人が輝け！生徒がつくる有家中学校！」のスローガンのもと、最高の体育大会にしたいという思いを重ねながら取り組み、よく頑張りました。運動が得意、苦手は関係なく一生懸命に取り組むその姿は、とても感動的でした。各ブロック内では、色々と衝突することもあり、ギクシャクした関係になったこともあったと聞いていますが、それを乗り越え、学級が、学年が、学校がまとまっていくのを目の当たりにし、生徒たちの可能性と成長を感じることができた体育大会でした。

これからは、体育大会での頑張りを学校生活で発揮し、皆で助け合える、支え合える学年・学級集団になることを信じています。



＜校旗をもって堂々で行進をする山口会長＞



＜大きく手を振って行進する生徒会役員＞



＜立派に選手宣誓を行うリーダー2人＞



<PTA 親子除草・環境美化作業への取組>

体育大会1週間前の5月11日(日)にPTA親子環境美化作業と芝張りを行いました。生徒73名保護者50名教職員15名の計138名の参加があり、きれいになりました。参加された皆様、ありがとうございました。



<運動場の溝掃除・泥上げ>



<100枚の芝を張りました。>

6月の主な行事

- 4日(水) 歯科検診(2年生)
- 5日(木) 市中総体激励会(球技・武道)
- 7日(土) 市中総体(球技・武道大会)
- 8日(日) //
- 13日(金) 全校集会(表彰伝達式)
- 15日(日) 家庭の日
- 17日(火) 校内スプリングコンテスト
- 18日(水) 歯科検診(1年生)

保護者の皆さんへ(お願い!)

保護者の皆さんへ、送り迎えについてのお願いです。基本的に忍耐力をつけさせたいという思いから、**極力、歩いて登校**するようにご家庭での指導をお願いします。しかしながら、送迎が必要な場合もあると思います。その際も、安全面を考え、**登校時の敷地内への車の乗り入れは禁止**ですので、ご理解とご協力をお願いします。

ブレイクコーナー

自分の考えや人の受け売りです。気軽にお読みください。

有家中学校の生徒たちに、「できる! できる! できる! かならずできる!」という思いで、6月初めに開催される、市中総体球技武道大会に臨んでほしい、全力を尽くしてほしいという願いを込めて、下の文を送ります。

限界をつくるな!

驚異的なジャンプ力で知られるノミ。成虫は体長1mmから4mmほどの小さな昆虫で羽はないものの、後ろ足は飛び跳ねるためによく適応しています。ノミは最大で垂直方向に20cm(体長4mmとすると体長の50倍)水平方向に41cm(体長の100倍)跳ぶことができます。もし、身長160cmの人間が跳ぶことができるとすると高跳びは80m、幅跳びだと160m跳ぶことになります。

この20cmも跳ぶことができるノミを高さ10cmの箱の中に入れてふたをすると、ノミは箱の中で跳び続けます。しばらく放置して、そのノミを再び箱から出してみると、10cmしか跳べなくなっています。20cm跳べたノミが10cmしか跳べなくなった理由は、「箱の中」という環境で「10cm」という壁をつくられたために、「10cm」が自分に跳べる高さの限界だと思ってしまったからです。自分で勝手に限界をつくってしまったために本来持っている能力を発揮できなかったのです。これは、人間にも同じ事が起こりうるのではないのでしょうか。

「俺(私)には、無理だ。こんなことできるわけがない。」というように、今までの経験や今置かれている環境で自分自身に限界をつくっていませんか。

皆さんには、無限の可能性があります。自分を信じること、このことが自信です。この1年間、自分の可能性を拓けてください。自分の学校、自分の手で創り上げる有家中学校であってほしいと思っています。